朝日町立あさひ未来学園

開校準備通信

第13号
2026.10

9年間の義務教育課程を一つにした新しい学校をつくります

編集・発行
朝日町教育委員会
義務教育学校創設準備室

「朝日の誇り」を胸に、未来へ羽ばたく人へ

「あさひ未来学園が創設されたらどんな子どもが育つのか」と問われることがあります。私はいつも「朝日町大好きっ子」だと答えます。町教育振興計画の基本目標**「ふるさと朝日町を想い 自信と誇りに満ち 未来を拓くたくましい人づくり」**を具現化する姿が、まさにそこにあります。

私の心に深く残っている出来事があります。朝日中駅伝チームが上位大会進出を決めた帰りの車中、選手の提案でチームＴシャツを作ることになりました。文字を話し合う際、ある選手が「たくさんの方々への感謝と、町で育った誇りを持って臨もう」と『朝日の誇り』を提案し、全員一致で決定。「朝日の誇り」を背負って練習に励む選手たちの姿は自信と輝きに満ちあふれていました。また、数年前の卒業式では代表の生徒が家族や先生方への感謝とともに、「お世話になった地域の方々に大人になったら恩返しがしたい。大好きな町に戻り、今度は自分が引き継ぎたい」と決意を語ってくれました。

彼らの姿こそ、私たちが目指す「ふるさとを想い、未来を拓くたくましい人」そのものです。

これまでもコミュニティ・スクールを通じて多くの皆様に学校教育へ関わっていただき、「朝日町大好きっ子」が育ってきました。新たに誕生する「あさひ未来学園」では、これまで以上に多くの町民の皆様に学校へ関わっていただきたいと願っています。町の宝である子どもたちを、朝日町みんなの手で**「朝日の誇り」**を胸に未来へ羽ばたく人へと育てていきましょう。

教育長　堀　俊一

【事業の進捗状況】

令和8年9月現在

工　程		R6年度				R7年度				R8年度				R9年度				R10年度				R11年度			
1	用地の取得																								
2	造成設計・許認可申請																								
3	造成工事																								
4	建築・外構設計																								
5	建築工事																								
6	外構工事																								
7	引っ越し・開校準備																					★開校			

現時点

※設計・工事ともに、業者選定期間（プロポーザル、入札等）を含む

専門部会の検討内容

総務部会

制服について

◆実際の制服を手に取り、素材と価格のバランスを検討しています

- 現行の制服価格を目安に　価格･品質･扱いやすさのバランスを重視します
- 必要以上に高品質なものとせず、軽量で手入れのしやすい素材を選び、家庭の負担にも配慮します

制服の基本方針（概要版） ※詳しい内容（全体版）は、町のホームページに掲載しています。

制服を導入する意義

仲間としての一体感と自覚を育む

思いやりやルールを大切にし、自分らしく責任ある行動につなげます

学校への誇りと成長への意欲を育む

学校への誇りを育み、次の成長への意欲につなげます

制服づくりの基本的な考え方

成長のステップを感じる制服

「４・３・２」のステージごとの変化を通して、成長や自信、自立への意識を育てます

快適に、自分らしく

動きやすさ・清潔さ・着心地を重視し、一定のルールの中で、選べるスタイルにします

家庭・保護者にやさしい

既製品を取り入れ、購入や手入れの負担に配慮します

大切にする４つの要素

機能性　快適性　経済性　多様性

学年段階に応じた服装イメージ

第１段階（１～４年生）
学びの場に合う服装（これまで通り）

第２段階（５～７年生）
ポロシャツやシャツ、カーディガンなどを基本にした、動きやすく清潔感のある服装

第３段階（８～９年生）
ブレザーを取り入れた公の場にふさわしいスタイル

制服の主な仕様

上　衣：ブレザー（8・9年生）、
　　シャツ・ポロシャツ
下　衣：スラックス、スカートから選択
その他：ネクタイ、リボンは選択可
機　能：家庭で洗濯できる、防シワ、
　　動きやすさなどに配慮

購入について

- ブレザーのみ学校指定（8・9年生）
- その他は条件を満たす市販品を購入可能
- 業者提案の制服セット一式は「推奨品（任意購入）」

ジャージについて

◆今後の製作と町によるサポート

・ ミズノ社とのコラボレーションによる製作を基本とします

・ ジャージ1セット*を町が全額負担します（令和11年度は全児童生徒、次年度以降は新入生）

◆これからの進め方

＊長袖・長ズボン上下+T シャツ・短パン

・ 追加購入や買い替えは自己負担とし、必要な時に購入できる仕組みを今後検討します

カバンについて

◆これからの進め方

・ 現在のカバンをそのまま使用できることを基本とします

・ ランドセルやランリュック等は6年間、通学カバンは3年間を目安に、成長に合わせて選べます

・ 7～9年生の通学カバンについては、指定・推奨のあり方を含め、今後検討します

保護者・地域連携部会

通学方法について

◆スクールバスと路線バス（山交バス）の併用を検討中

・ 中部（和合）・北部地区はスクールバスと路線バス（山交バス）の併用を検討しています

◆なぜ併用するのか？

・ 児童生徒の通学だけでなく、通院や高校への通学など、地域住民の「大切な生活路線」を維持するため

◆これからの進め方

・ 安全な通学環境と持続可能な地域交通の両立を目指します

・ ドライバーや予算の確保などの課題を踏まえ、時代に合った運用を検討します

・ バス停や通学路、距離基準などを含め、適度な歩行機会が確保できるよう丁寧に検討します

PTA（父母と教師の会）について

◆これからの進め方

・ 役員の負担を軽減し、無理なく参加できる組織づくりを進めます

・ 時代の変化に合わせ、活動内容や必要性を見直します

・ 運営体制や選出人数などについて、「規約のたたき台」を現在検討中です



教育課程部会

- 1年生から4年生までの学年で、小学校3校合同による「授業」を実施します
- 4・3・2の学年ブロックに応じた年間計画や行事等を整理しています
- 現在実施しているミズノやパナソニックなどとのコラボ授業を継続し、企業・地域等との連携による学びを広げていきます

学校事務部会

- 持ち込み予定備品の集約・整理
- 文書・資料の整理方法について情報共有
- 学校事務に関する情報交換



敷地造成工事の進捗状況

8月から9月の敷地造成工事の状況です。盛土・掘削作業に加え、水路の設置作業が始まっています。既存の水路を活かしながら新しい水路を整備し、水の流れを新しい水路へ切り替える作業を進めています。



▲令和8年9月撮影



▲水路の設置



▲設置後の通水

9月末時点の造成工事進捗率は **45%** です

工事の進捗状況は、ホームページで毎月、写真とともにお知らせしています。

問合せ先

朝日町教育委員会　義務教育学校創設準備室

☎67－3302 ／ junbi@town.asahi.yamagata.jp

あさひ未来学園　検索